

第 17 回大館市子ども・子育て会議

日時 令和 2 年 7 月 1 日(水) 18:00 ~

場所 大館市保健センター 3 階会議室

次 第

1 . 開 会

2 . 新委員紹介

3 . 会長あいさつ

4 . 議 事

(1) 令和元年度事業実績及び令和 2 年度事業計画について

子ども・子育て支援事業計画「教育・保育の量 + 13 事業の評価」

その他事業

(2) 令和 2 年度入園状況及び待機児童数について

(3) その他

令和 2 年度 特定教育・保育施設及び小規模保育施設の利用定員

子ども・子育て会議スケジュール

5 . 閉 会

大館市子ども・子育て会議委員名簿

令和2年5月1日

NO.	区分	所 属 ・ 役 職 等		氏 名	備 考
1	医療関係者	大館北秋田医師会	理事	梅内 孝倫	新規 梅内小児科クリニック 院長
2		大館北秋田歯科医師会	副会長	根田 朋武	根田歯科医院 院長
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会	副会長	○ 兜森 和夫	大館乳児保育園 園長
4	事業主	大館商工会議所	副会頭	仲澤 和子	
5	福祉関係者	秋田県北福祉事務所	所長	金 和久	R2.4.1～
6		大館市民生委員児童委員協議会	主任児童委員部会 部長	一関 清子	
7		母子生活支援施設 白百合ホーム	施設長	小林 儀貴	
8	教育関係者	大館市私立学校協議会	会長	月居 裕二	学校法人月居学園 理事長（南が丘こども園） 学校法人富沢学園 理事長（扇田こども園）
9		大館市校長会	会長	六部 勇二	城南小学校 校長
10	保育関係者	大館市認定こども園連絡協議会	会長	布袋屋 学	学校法人大館ホテヤ学園 理事長 （大館ホテヤこども園）
11		私立保育所保育士	大館乳児保育園 主任保育士	佐々木 和恵	
12	子育て支援関係者	子育て支援サークル	おおだてde子育て	島田 真紀子	
13		秋田県北NPO支援センター	つどいの広場 ひよこ	奥山 由美子	
14	保護者	公立保育所利用者	城南保育園保護者	千葉 千和	
15		認定こども園利用者	大館ホテヤこども園保護者	野呂 幸希	
16		大館市小・中学校PTA連絡協議会	会長	小畑 正寿	R2.5.1～（南中学校父兄）

任期（2年）：令和元年10月1日～令和3年9月30日：会長 ○副会長

網かけ部分は令和2年度変更委員

NO.	区分	所属	職名	氏 名	備 考
1	事務局	大館市福祉部	部長	成田 学	大館市福祉事務所長
2		大館市福祉部健康課	課長	畠沢 昌人	担当：母子保健係長 浅利 礼子
3		大館市教育委員会学校教育課	課長	坂上 隆義	担当：学事係長 佐藤 周
4		大館市教育委員会生涯学習課	課長	一関 留美子	担当：生涯学習係長 田山 了
5		大館市福祉部子ども課	課長	乳井 希利子	
6		子ども課	課長補佐	畠沢 依子	
7		子ども課	課長補佐	工藤 英子	大館市保育アドバイザー
8		子ども課児童相談係	係長	畠山 斎子	
9		子ども課子育て支援係	係長	渡辺 賢一	
10		子ども課子育て支援係	主査	山内 智恵子	

大館市子ども・子育て会議 部会名簿

NO.	区分	所 属 ・ 役 職 等		氏 名	幼児教育・保育部会 (量や基準の検討)	要保護児童対策・ 虐待防止部会 (ひとり親家庭を含む 支援対策の検討)	子どもを共に育む 社会環境づくり部会 (放課後児童クラブ を含む子育て環境 の検討)
1	医療関係者	大館北秋田医師会	理事	梅内 孝倫			
2		大館北秋田歯科医師会	専務理事	根田 朋武			
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会	副会長	兜森 和夫		●	
4	事業主	大館商工会議所	副会頭	仲澤 和子			○
5	福祉関係者	秋田県北福祉事務所	所長	金 和久		○	
6		大館市民生委員児童委員協議会	主任児童委員部会 部長	一関 清子		○	
7		母子生活支援施設 白百合ホーム	施設長	小林 儀貴		○	
8	教育関係者	大館市私立学校協議会	会長	月居 裕二	●		
9		大館市校長会	会長	六部 勇二			●
10	保育関係者	大館市認定こども園連絡協議会	会長	布袋屋 学	○		
11		私立保育所保育士	大館乳児保育園 主任保育士	佐々木 和恵	○		
12	子育て支援関係者	子育て支援サークル	おおだてde子育て	島田 真紀子			○
13		秋田県北NPO支援センター	つどいの広場 ひよこ	奥山 由美子			○
14	保護者	公立保育所利用者	城南保育園保護者	千葉 千和	○		
15		認定こども園利用者	大館ホテヤこども園保護者	野呂 幸希		○	
16		大館市小・中学校PTA連絡協議会	会長	小畑 正寿			○

●は部会長

4 人

5 人

5 人

任期（2年）：令和元年10月1日～令和3年9月30日

網かけ部分は令和2年4月・5月変更委員

(1) 令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画について

子ども・子育て支援事業計画 教育・保育の量 + 13事業の評価

13事業：国が全国共通に目標事業量の設定を求めた事業

No.	事業名	令和元年度実績	子ども・子育て支援事業計画(H27～R元) 令和元年度事業目標量		第2期子ども・子育て支援事業計画(R2～R6) 令和2年度目標量		評価
			見込み量	確保方策	見込み量	確保方策	
1	教育・保育の量の見込みと確保方策	1号 172人 2号 1,062人 3号 1,2歳児 628人 0歳児 172人	1号 195人 2号 1,040人 3号 1,2歳児 604人 0歳児 184人	1号 207人 2号 1,509人 3号 1,2歳児 616人 0歳児 199人	1号 205人 2号 973人 3号 1,2歳児 615人 0歳児 215人	1号 217人 2号 1,077人 3号 1,2歳児 507人 0歳児 131人	少子化の影響により、出生数は減少しているが、0.1歳の入所希望が増加 【H31.4.1待機児童数】 0歳児7人、1歳児10人、2歳児4人 計21人
2	利用者支援事業	(特定型 / 母子保健型) 専任職員 : 1人 / 2人 相談等件数 : 1,144件 / 1,818件	特定型 : 1箇所 母子保健型 : 1箇所	特定型 : 1箇所、専任職員1人 母子保健型 : 1箇所、専任職員2人	特定型 : 1箇所 母子保健型 : 1箇所	特定型 : 1箇所、専任職員1人 母子保健型 : 1箇所、専任職員2人	目標達成 相談件数も年々増加。事業が定着してきていると考える。
3	地域子育て支援拠点事業	4箇所 つどいの広場ひよこ 城南子育て相談室 扇田地域子育て支援センター たしろ子育て支援室 (自主事業)	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	目標達成 (たしろ子育て支援室は自主事業で実施)
4	妊産婦健康診査	受診者数 : 延べ人数 4,895人	5,226人	通年実施	4,828人	通年実施	自主事業として実施 出生数の減少による受診者の減
5	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	対象家庭数 : 345戸 家庭訪問数 : 311戸	370人	全戸訪問	329戸	全戸訪問	訪問できなかった対象家庭へは別事業にて児童の状況確認を行い、全数把握している。
6	養育支援訪問事業、子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業	養育支援訪問事業 19人家事利用(111回分) 大館市子ども・家族支援ネットワーク会議の実施	養育支援訪問事業 80件	【養育支援訪問事業】 令和元年8月から実施 【ネットワーク機能強化事業】 研修、啓蒙活動の実施	養育支援訪問事業 120件	【養育支援訪問事業】 通年実施 【ネットワーク機能強化事業】 研修、啓蒙活動の実施	産前・産後の家事支援は初年度のため、事業の周知段階。家事支援利用終了者のアンケートを実施し、利用の感想を把握している。
7	子育て短期支援事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	トワイライト 1箇所 白百合ホーム 平日 延べ254人 休日 延べ256人 ショートステイ 1箇所 陽清学園 延べ 18人 (送迎 4人)	トワイライト : 1箇所、739人 ショートステイ : 1箇所、42人	トワイライト : 1箇所、1,825人 ショートステイ : 1箇所、42人	トワイライト : 1箇所、741人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライト : 1箇所、1,825人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライトステイ事業については、保育施設での延長保育の実施の効果もあり、平日の利用が大幅に減少。ショートステイ事業についても、見込みを下回った。
8	ファミリー・サポート・センター事業	利用会員 182人 協力会員 41人 両方会員 8人 会員計 231人 利用人数延べ1,322人 利用時間2,575.5h	183人	6,240人 (受入可能年間延人数)	567人	4,234人 (受入可能年間延人数)	送迎の実施により、保育施設等への送迎の利用は増加しているものの、在宅児童の減少による、預かりの利用は減少している。
9	一時預かり事業	一般型 : 2箇所 延べ人数 : 1,051人 幼稚園型 : 2箇所 延べ人数 : 5,150人	一般型 3箇所 1,080人 幼稚園型 9箇所 11,003人	一般型 3箇所 7,400人 幼稚園型 9箇所 55,611人	一般型 2箇所 1,335人 幼稚園型 9箇所 13,612人	一般型 2箇所 5,920人 幼稚園型 9箇所 56,832人	一般型については、目標数に1箇所不足。幼稚園型については、認定こども園8施設及び大館幼稚園のすべてで実施しているが、補助要件を満たした施設が2施設(他は自主事業扱い)
10	延長保育事業	利用実人数 481人 市立保育園 9園 私立保育園 1園 私立認定こども園 6園 計16園	450人	17箇所、1,677人	366人	18箇所、1,574人	認定こども園2施設が延長保育の利用者の減少により、補助要件を満たしていないため自主事業として実施。
11	病児保育事業	3箇所 病児 : マミースマイル 延べ人数 1,169人 病後児 : エンジェル 延べ人数 34人 (企業主導型保育事業) 病児 : キッズテラス アットセイジュ 延べ人数 480人	947人	2箇所、3,564人	1,118人	3箇所、4,736人	目標達成
12	放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)	放課後児童健全育成事業 19箇所 1,028人 放課後子供教室 6箇所 172人	908人 (内訳) 小学1～3年 729人 小学4～6年 179人	放課後児童健全育成事業 19施設、1,100人 放課後子供教室 6施設 304人	1,049人 (内訳) 小学1～3年 868人 小学4～6年 181人	放課後児童健全育成事業 19施設、1,120人 放課後子供教室 6施設 304人	一部で、待機児童が発生している地域があるため、希望する学校区の調査・把握に努めたい。
13	実費徴収に係る補足給付を行う事業	未実施	—	検討	—	検討	
14	多様な主体が本制度に導入することを促進するための事業	未実施	—	検討	—	検討	

②その他事業

○その他の拡充事業ほか（No.5及びNo.9 R2～拡充）

No.	事業名	負担割合	事業内容	令和元年度実績	令和2年度計画
1	すこやか子育て支援事業の拡充策①	県1/2、市1/2	H28.4.2以降に、第3子以降が生まれた世帯を対象に、第2子以降の保育料・副食費を全額助成。	保育料助成 275人 副食費助成 91人	継続実施
2	保育補助者雇上強化事業	国3/4、県1/8、市1/8	保育士の負担を軽減し離職防止を図るため、1施設当たり1名程度の短時間保育補助者の賃金を補助。	私立2園(4名)	継続実施
3	保育士宿舍借り上げ支援事業	国1/2、市1/4、法人1/4	人材確保及び離職防止のため、保育士用の宿舍(アパートの1室も可)を借り上げる費用を補助。	私立6園(8名)	継続実施
4	保育所緊急整備事業(防犯対策強化整備事業)	国1/2、市1/4、法人1/4	認定こども園の防犯対策を強化するため、老朽化したブロック塀の撤去及び更新に対する工事費用を補助。	私立1園	実施予定なし
5	大館市はちくんすくすく子育て支援事業	市10/10	H29.4.1以降に第1子が生まれた世帯を対象に、地域限定商品券10万円分を贈呈。	137人	継続実施 ※第2子以降へ拡充 (詳細は、令和2年度大館市子育て支援事業のリーフを参照)
6	大館市働くパパママ応援企業啓発事業	※R元は市10/10	大館市働くパパママ応援企業認定事業所の動画(DVD)を作製。各企業の説明会での活用のほか、ダイジェスト版DVDを市の出前講座や子どもハローワーク等で活用。	認定マーク:6社へ配付(累計全44社) DVD作製:3社(累計28社) ※ダイジェスト版DVDを市内の中・高・短大・大学へ配付 DVDの作製は、令和元年度が最終年	※認定事業を継続実施
7	すこやか子育て支援事業の拡充策②	県1/2、市1/2	I. H30.4.2以降に、第2子が生まれた世帯を対象に、第2子の保育料を全額助成。 II. H30.4.2以降に、第3子以降が生まれた世帯を対象に、所得制限を緩和。	I. 104人 II. 17人	継続実施
8	子育てファミリー支援事業	県1/2、市1/2	H30.4.2以降に、第3子が生まれた世帯を対象に、一時預かりや病児保育、ファミリーサポートセンター利用料として、年15,000円を助成。	利用決定 24人 (うち実際の利用は、6人)	継続実施
9	大館市在宅子育て支援給付事業	市10/10	H30.4.1以降に生まれた満1歳未満の子を、在宅で子育てした場合、6か月で5万円、12か月でプラス5万円を給付する。	194人	継続実施 ※満2歳まで拡充 (詳細は、令和2年度大館市子育て支援事業のリーフを参照)
10	大館市認定保育施設利用支援事業	市10/10	待機児童解消のため、大館市認定保育施設(託児所)と保育園との差額を助成する。	30人	継続実施
11	大館市育児休業支援助成事業	市10/10	保護者が育児休業を取得しやすい環境を整備するため、育児休業期間6か月で15万円、12か月でプラス15万円を、企業に助成する。	延べ 15人	継続実施

○目標達成に向けた準備(今後の事業開始に向けた検討)

No.	事業名	負担割合等	事業内容(目標)	令和元年度実績	令和2年度計画
12	病児保育事業	国、県、市各1/3	公立保育園での「体調不良児対応型」の実施の検討	前頁のNo.11へ記載	検討
13	休日保育事業	国1/2、県1/4、市1/4	大館乳児保育園で実施 ※子どものための教育・保育給付費の加算事業	延べ309人、実人数20人	継続実施
14	企業主導型保育事業	国、企業	設置を検討する市内事業所への支援及び設置済の事業所への指導・助言を行った	令和元年度は、新規事業所なし	設置を検討している事業所を積極的に支援する
15	公立保育施設の統廃合	—	【へき地】 待機児童を考慮しながら、統廃合を検討	【児童館】 森のおうち →児童数の減少により閉館(R2.3.31) 【へき地】 へき地保育所連携委員会へ方針説明 →児童数が10人を下回った場合に地元と協議	【児童館】 松峰・天下町児童館の利活用を検討 【へき地】 入所児童数が10人を下回った場合に、利用実態を考慮して、地元と随時協議

(2) 令和2年度入園状況及び待機児童数について

区分		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
入園児数	市立保育園	42	90	115	132	155	160	694
	私立保育園	14	20	20				54
	認定こども園(1号)				41	39	41	121
	認定こども園(2・3号)	42	105	124	159	156	145	731
	小規模保育	5	5	5				15
	幼稚園				4	11	8	23
	へき地保育所			25	44	34	48	151
	認可外保育施設	20	30	34	10	2	4	100
	計	123	250	323	390	397	406	1,889
待機児童数(R2.4.1時点)		1	0	3	0	0	0	4

(参考) 令和元年度入園状況

区分		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
入園児数	市立保育園	35	90	107	148	152	166	698
	私立保育園	9	23	30				62
	認定こども園(1号)				52	41	45	138
	認定こども園(2・3号)	45	110	132	146	146	160	739
	小規模保育	4	5	5				14
	幼稚園				9	5	7	21
	へき地保育所			35	34	48	43	160
	認可外保育施設	13	52	43	4	8	4	124
	計	106	280	352	393	400	425	1,956

入園児数増減(R2-R元)

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
計	17	-30	-29	-3	-3	-19	-67

(3)その他

①令和2年度 特定教育・保育施設及び小規模保育施設の利用定員

NO.	施設名	変更区分	1号					2・3号								利用定員 総計	認可定員	備考
			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	0歳児	1歳児	2歳児	小計	3歳児	4歳児	5歳児	小計	合計		
1	城南保育園	—						6	18	22	46	43	43	43	129	175	175	変更なし
2	城南保育園分園	—						3	7	8	18	10	11	11	32	50	50	内訳変更
								4	6	8	18	10	11	11	32	50		
3	有浦保育園	—						12	18	30	60	30	30	30	90	150	150	変更なし
4	釈迦内保育園	—						3	8	12	23	15	15	22	52	75	75	変更なし
5	十二所保育園	—						6	6	6	18	10	11	11	32	50	50	変更なし
6	扇田保育園	—						9	16	21	46	24	25	25	74	120	120	変更なし
7	東館保育園	前						3	3	6	12	10	12	16	38	50	60	2号減
		後						3	3	6	12	7	9	12	28	40		
8	西館保育園	前						6	8	11	25	15	15	15	45	70	90	2号減
		後						6	8	11	25	11	12	12	35	60		
9	たしろ保育園	—						9	18	33	60	46	47	47	140	200	200	変更なし
10	大館乳児保育園	—						18	26	26	70				0	70	70	変更なし
11	大館ホテヤこども園	前	5	8	7	5	25	10	20	30	60	40	40	40	120	180	227	1号減 2号減
		後	5	5	5	5	20	10	20	30	60	30	30	30	90	150		
12	大館八幡こども園	—		8	8	8	24	13	24	24	61	30	30	30	90	151	185	変更なし
13	南が丘こども園	—		8	8	9	25	15	18	18	51	18	20	20	58	109	134	変更なし
14	向陽こども園	前		5	5	5	15	7	11	17	35	13	12	10	35	70	110	2号減
		後		5	5	5	15	7	11	17	35	8	8	9	25	60		
15	宮の杜神明こども園	—	5	11	10	10	36	6	12	12	30	15	16	16	47	77	113	変更なし
16	大館カトリックこども園	前	8	15	14	13	50	6	10	10	26	15	16	16	47	73	123	1号減
		後	7	12	12	12	43	6	10	10	26	15	16	16	47	73		
17	扇田こども園	—		5	5	5	15	3	6	12	21	9	8	12	29	50	98	変更なし
18	大館ホテヤ第二こども園	—		1	1		2	3	6	9	18	9	9	9	27	45	47	変更なし
19	大館幼稚園	—		8	8	9	25										25	変更なし
20	みらいっこ園	—						5	5	5	15				0	15	15	変更なし
合計		前	18	69	66	64	217	143	240	312	695	352	360	373	1,085	1,780	2,117	
		後	17	63	62	63	205	143	240	312	695	330	340	355	1,025	1,720		

※各年齢の人数は設定人数であり、実際は上記の人数を超えて受入する場合があります。

(3)その他

②子ども・子育て会議スケジュールについて

年月	子ども・子育て会議	各部会	事務局	国の主な動き (想定)
R2.3	第17回子ども・子育て会議(中止)	幼児教育・保育部会(中止) ・令和2年度の利用定員について	第2期 事業計画完成	
R2.4				第2期事業計画スタート
R2.5				R2.5.29 少子化社会対策大綱閣議 決定
R2.6				
R2.7	第17回子ども・子育て会議 (1)令和元年度事業実績 (2)令和2年度事業計画 (3)令和2年度入園状況及び 待機児童数 (4)その他			
R2.8		必要に応じ、随時、 会議及び部会を開催する		
R2.9				
R2.10				
R2.11				
R2.12				
R3.1				
R3.2				
R3.3	第18回子ども・子育て会議	幼児教育・保育部会 ・令和3年度の利用定員について		
R3.4				

大館市は子育て世代を応援します！

拡充



子どもが誕生して、
ベビー用品を揃えたい。
そんなときは…

はちくんすくすく子育て支援事業

お子さんが誕生した世帯に
地域限定商品券を贈呈します

お子さんの出生時点で、
大館市に1年以上居住しているかた
結婚している夫婦の第1子…10万円相当
第2子以降など……………5万円相当



拡充



2歳まではゆっくり
子どもと一緒にいたい。
そんなときは…

在宅子育て支援給付金

満2歳までのお子さんを
在宅で子育てすると

育児休業給付金受給者→月額 5,000 円

育児休業給付金受給のないかた

→月額 15,000 円

- ① 平成31年4月～令和2年3月までに生れた
児童は、満1歳以降から対象
- ② 令和2年4月以降に生まれた
児童は、満6か月から対象



継続



子どものお迎えや
少しの間子どもを見て
ほしい。そんなときは…

ファミリー・サポート・センター

【子育て援助活動支援】

利用料の軽減

600 円→300 円/1h

- 大館市が利用料の一部を補助しています
- 低所得世帯の利用料を軽減しています

ご利用には申請が必要です

事業の詳細・お問合せ・お申込みは
下記までご連絡ください

継続



3人目が生まれ、
ちょっとしたことで
お金がかかる。そんなときは…

大館市子育てファミリー支援

子育て支援サービスの 利用料を助成します

平成30年度以降に第3子以降が誕生した
ご家庭の一時保育、病児・病後児保育、
ファミリー・サポート・センター、
トワイライトステイなどの利用料を
1世帯 15,000 円を上限に
全額助成します。



継続



育休明け、でも
認可保育園に入れない。
そんなときは…

大館市認定保育施設利用支援

認定保育施設の保育料を 助成します

認可保育園に入園した場合の保
育料と比較し、上回った場合は
その差額を助成します。

